



世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度
国際ロータリーのテーマ
Be a gift to the world
世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度
名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ
輝いて!! 行動しよう!!
～Go Go Go～

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：伊藤 豪
幹事：梅村 昌孝
クラブ広報委員長：田中 宏
例会日：毎週木曜日 PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋1504号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1742回例会

～青少年奉仕月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2016年5月26日(木) 曇り 第41回

司会：山口哲司 青少年奉仕委員長
斉唱：「それでこそロータリー」「ローターアクトの歌」
「インターアクトの歌」「手に手つないで」
ゲスト：名古屋熱田RAC 9名
瑞陵高校IAC 5名

会長挨拶

伊藤豪会長

改めまして、皆様こんばんは!! 今月は青少年奉仕月間に当たります。そして今日は、RACとIACの皆様との合同例会です。皆様ようこそお出でくださいました。

調べてみましたが、RACの皆様との合同例会は、会長が遠山さんでRAC委員長が高須さんの時(2007年4月12日)第1回目が行われました。そして今日は第10回目を迎えたことになります。

また、IACの皆様は、今日が第1回目です。瑞陵高校IACは昨年7月9日に設立総会・認証状伝達式を行ってからのスタートで1年目と言うことで、森先生をはじめ、皆様色々戸惑われたのではないかと思います。

RACの皆様は今年度も、難民問題や宗教問題、またトップセールスの勉強などに取り組むと同時に親睦などを深め活発に活動してみえます。そして昨年10月に行われました2760地区のWFFでは、皆様に参加していただき、バザー・ボランティア・国際交流を強力に推し進めていただきました。大変好評でした。有り難う御座いました。今年も10月22日、23日に行われますのでご協力よろしくお願いいたします。

今日は、お父さんやお爺さん年代の人ばかりです。人生経験は非常に豊かで包容力のある皆様です。RACとIACの皆様、あまり緊張しないで食事と会話を楽しんでいってください。ちなみに全世界のRACのメンバーは201,000人、IACのメンバーは441,000人だそうです。

報告事項があります。5月16日国内友好クラブであります福岡西RCが創立60周年を迎えられ、盛大に記念式典・祝賀会が開催されました。私ども名古屋瑞穂RCからも高村さんをはじめ18名の皆様に御祝いに行って参りました。

式典は国際ロータリー第2700地区のバスター・パナーはじめ多くのロータリアン、台北東海RCの皆様も御祝いに駆けつけ総勢270名出席の盛大な祝宴でした。

式典は17時より始められました。オープニングは、尺八と箏の演奏でなかなか雰囲気を出し、続いて真鍋会長の点鐘、国歌斉唱、輝け西ロータリー斉唱、そして会長の挨拶に始まり、2700地区ガバナー、福岡RC会長挨拶の後に、私もお祝いの挨拶を致しました。続いて台北東海RCの会長挨拶、更に記念事業の発表、会員表彰が行われ式典は終了。

祝賀会は、初めにアメリカの世界大会で優勝、全日本高校大学ダンスフェ

スティバルで2年連続文部科学大臣賞を受賞されている福岡大学付属若葉高等学校のダンス部による激しいダンスと掛け声を目の前(かぶりつき)で見えて聞いて「クラクラ」しそでした。

その後、美味しい料理と美味しいお酒をたくさん頂戴し「親睦と友好」を深めて参りました。最後のとどめは、博多券番の芸妓による艶やかな演舞も見ることが出来ました。

「手に手つないで」「博多手一本」にて閉演を迎え、中州で夜の更けるのも忘れて・・・福岡西RCの皆様「おもてなしの心」を十分感じてまいりました。



福岡西RC創立60周年記念祝賀会様子

ニコボックス

関谷俊征ニコボックス委員

- 故・本多清治さんには、父嶺木一夫が名古屋瑞穂RC会長、そして名古屋西分区・分区代理(現ガバナー補佐)就任時に幹事として助けていただきました。お陰様で2つとも無事に務め上げることが出来ました。嶺木一夫は現在、自宅でゆっくりしております。この6月には満100歳を迎えます。父共々、本多さんのご冥福を祈ります。合掌 嶺木 昌行さん
- 5月29日は40回目の結婚記念日です。奥様に感謝です。 長瀬憲八郎さん
- 5月18日は結婚記念日でした。あれから20年・・・苦勞をかけています。ありがとう。 田中 宏さん
- RAC、IACの皆様、合同例会にようこそおいで下さいました。大変嬉しく思っています。 伊藤 豪さん
- RAC、IACの皆様ようこそおいで下さいました。よろしくお願いいたします。 梅村 昌孝さん 鶴田 浩さん
- 今日、内田さんの水耕レタス工場に行って来ました。 松波 恒彦さん
- 野崎さん、岩田さん、先日はありがとうございました。ゴルフは何と言ってもパートナーです。 関谷 俊征さん

出席報告

関谷俊征出席委員

会員67名 出席35名(出席計算人数45名)

出席率 67.3% 5月19日は補填により 89.1%

幹事報告

梅村昌孝幹事

- 6月2日(木)第12回理事会をヒルトン名古屋4階「藤の間」にて行います。

☰ 乾杯挨拶 岩田修司直前会長

皆様例会大変ご苦勞様でした。本日は恒例のRAC、また、初めてIACを迎えての合同例会となります。会長のお話にもありました福岡西RCの例会に、私も参加しました。何と言っても高校生のダンス部のエネルギーにびっくりしました。今日、RAC、IACの若い皆様のエネルギーをいただき、楽しい懇親会にいただければと思います。

名古屋瑞穂RCのますますの発展と、RAC、IACの皆様の今後のご活躍を祈念いたしまして乾杯の挨拶とさせていただきます。



☰ 瑞陵高校IAC活動報告 早川奈沙直前会長

ご支援いつも有り難うございます。この4月に2年生が4人に増えました。1年生はこれから頑張っ集めていきたいと思えます。今後も瑞陵高校IACをよろしくをお願いします。



活動報告といたしまして、3月のイングリッシュフェスティバルで杉原千畝氏を英語で紹介しましたが、本日はその内容を日本語で発表いたします。

昨年、戦後70年を記念し、映画杉原千畝が作られました。杉原さんは私達の通っている瑞陵高等学校の前身である愛知県第五中学校の出身です。

杉原さんは1900年1月1日岐阜県の八百津で生まれました。旧制第五中学校に通った後、英語を勉強しようと早稲田大学に進みましたが、学費の援助がありませんでした。そこで外務省の留学生試験を受け、外務省のお金で満州のハルビン学院でロシア語を勉強し、外交官になります。

1932年、杉原さんは満州国の勤務となります。当時日本は満州事変を起こし、満州国を作ったので、ソ連の鉄道を、日本が買い取ることになりました。北満州鉄道の売買交渉で、杉原さんは素晴らしい調査能力とロシア語で6億円の要求を2億円(ソ連人の退職金も含めて)にしてしまいました。そのためロシアからは警戒され、モスクワ勤務となった時には「好ましからぬ人物」として入国を拒否されてしまいました。こうして第二次世界大戦の直前はソ連の情報を集めるため、日本人のいないリトアニアに赴任します。

1939年9月、ドイツ軍がポーランドに侵入し、第二次世界大戦が始まると、ポーランドのユダヤ人が大勢リトアニアに逃げてきました。彼らは日本を通過して他の国に行くビザを求めて杉原さんのもとへ押し寄せました。十分なお金と行き先がある人には簡単にビザを出せますが、押し寄せたのはお金もなく行き場もない難民です。このままにしておけば、この人達はドイツ軍がソ連軍に捕まって殺されてしまいます。困った杉原さんは、ついに外務大臣の許可がないまま、全て自分の責任で日本を通過するビザを発行する事にしました。それは自分の人道的精神からです。1940年7月末の事です。この時ソ連が領事館を閉鎖し、9月には国外退去をするように求めてきました。そこで杉原さんは8月末までの約1ヶ月間、ビザを書き続けました。この行為によって6,000人程のユダヤ人の命が救われたと言われています。

この後杉原さんはドイツに行き、ルーマニアで終戦を迎えます。ソ連の捕虜となり、2年間の収容所生活を終えて日本に帰国すると、なんと人員削減を理由に退職を要求されたのです。外務省を辞めた杉原さんは外国語の能力を活かし様々な職に就く生活をしました。

1968年、かつて自分が助けたユダヤ人と再会します。これが切っ掛けとなりビザの発行が杉原さんの独断であったことが判明し、イスラエル国の最高栄誉賞であるヤド＝バシェム賞が送られることとなりました。長い審査を経て

1985年、日本人初めてヤド＝バシェム賞を受賞すると、杉原千畝の名前は世界に知られるようになりました。しかし、この時杉原さんは85歳で受賞記念の植樹式には、高齢と心臓病のため渡航できず、四男の伸生さんが出席しました。そして受賞の翌年、1986年7月31日86歳でその生涯を閉じました。

☰ 名古屋熱田RAC活動報告 末守忠靖会長

本日は名古屋瑞穂RC、瑞陵高校IACとの合同例会に参加させて頂き、誠にありがとうございます。名古屋瑞穂RCの皆様には、日頃よりRACの活動にご理解、ご支援賜りまして誠にありがとうございます。またIACの皆様とお話しが出来るという事で、楽しみにして参りました。



RACの活動報告をさせていただきます。1984年に名古屋熱田RACが創設され、今年で32期目になります。現在男性13名、女性7名の20名で活動しております。

今年の社会奉仕委員会のテーマは難民問題で、この事を名古屋圏の方に周知する活動を行っております。例会ではNPO法人名古屋難民支援室の方に、日本の難民情勢についてお話を頂きました。実際に難民申請をしている方にも来ていただき、お話を伺いました。そして、RACとして何が出来かということで、金山駅や名古屋駅で3回、WFFで1回、招待行事で1回、募金活動を行いました。初の試みということもあり、ゼロからのスタートでしたが、皆で協力して募金を集めることが出来ました。この活動の目的は、お金を集めるだけではなく、皆さんに難民問題を周知していただくという所にあり、難民情勢を訴えることが出来て良かったと思っています。

国際奉仕委員会は今年の3月に行われたAPRRCというRACの国際大会に参加する為、事前研修として、海外の文化や習慣を学ぶ例会や、米山奨学生との交流例会を行いました。APRRCでは当クラブの会員が約1,300人の前で発表をするなど、会員それぞれが例会で行った内容を活かし、大会全体を通して海外アクターとの交流や貴重な体験をすることが出来ました。

他にも専門知識開発委員会の自己啓発や、クラブ奉仕委員会の会員の親睦を深める例会などを行っています。IAC会員の皆様には、この活動報告でRACに興味を持っていただけたら良いと思っています。

☰ 閉会挨拶 八木沢幹夫会長エレクト

名古屋瑞穂RC、名古屋熱田RAC、瑞陵高校IACが揃った例会は初めての事ですが、あっという間に時間が過ぎたように思います。

瑞陵IAC会員は名古屋熱田RACへ、名古屋熱田RAC会員は名古屋瑞穂RCに入会していただければ万々歳ですので、これからもよろしく願い致します。本日はありがとうございます。

☰ 例会のご案内

■今週の卓話

6月2日(木)

テーマ：日本赤十字社の活動について

卓話者：日本赤十字社愛知県本部

救護・事業推進課長兼企画業務課長

藤居 靖幸さん

■次週の行事

6月9日(木) なごやか例会

場所：ヒルトン名古屋4階「桜の間」

時間：18:00～20:00

■次々週卓話

6月16日(木)

テーマ：新会員イニシエーションスピーチ

会員卓話：鈴木 伸一さん